

21日

胆振身体障害者福祉協会厚真支部が 創立60年の節目を祝う

胆振身体障害者福祉協会厚真支部（幅田義信支部長）の創立60周年記念式典・祝賀会が総合福祉センターで行われ、関係者約40人が節目を祝いました。

式典で幅田支部長が「体に障がいをもつ人が住み良い福祉のまちづくりに努めていきたい」とあいさつ。

引き続き行われた祝賀会では、琴城流大正琴厚真同好会による演奏や宝来ひよっとこ踊り保存会の踊りが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



式辞を述べる幅田支部長

23日

木戸勝彦さん(富里)の愛犬が 北海道犬展覧会で日本一に

一般社団法人天然記念物北海道犬保存会主催の第184回本部展覧会が札幌市で開催され、木戸勝彦さん(富里)が飼育する愛犬「三白旺」が、全国から集まった北海道犬104頭の中で、見事優勝を飾りました。また、同時に文部科学大臣賞第1号を受賞。

木戸さんは、「優勝するために毎日トレーニングを重ね、食事の管理や体調管理にも十分気をつけました。感無量です」と優勝の喜びを語っていました。



日本一に輝いた三白旺

24日

厚真中で医療体験学習

町、町教育委員会、北海道、北海道教育委員会、北海道医師会の5団体共催による医療体験学習会が厚真中学校で開催されました。これは、地域の医師不足を踏まえ、道内の小中学生を対象に医療への関心を高めてもらうため、平成24年度から市町村や道医師会が連携して実施しているものです。

道医師会長瀬清会長から医療の歴史や地域医療についての講演を受けた後、生徒たちは、4グループに分かれ超音波エコー検査体験、電子内視鏡システム体験、腹腔鏡手術トレーニングシステム体験、手術衣試着・医療器具展示コーナーを体験しました。

腹腔鏡手術トレーニングシステムを体験した浅野美月さん(3年生)は「画面を見ながら手元を動かすのが難しかった」と話していました。



手術衣を着て、聴診器の実験

1日

厚真町民吹奏楽団が設立30周年記念 コンサートを開催

厚真町民吹奏楽団(松下一彦代表)が今年設立30周年を迎え、記念コンサート「厚真町民吹奏楽団With厚真中学校吹奏楽部」が、総合福祉センターで開催されました。

第1部と第2部は、それぞれの団体がポップスやマーチなどを披露。第3部では約50人による迫力のある合同演奏が行われ、「アフリカン・シンフォニー」や「ディズニー・メドレー」などが会場に響きわたると約200人の聴衆から大きな拍手が送られていました。



総勢約50人の迫力ある演奏

5日

飲酒運転をしない・させない・許さない 飲酒運転根絶キャラバン隊が来町

公益社団法人北海道交通安全推進委員会の飲酒運転根絶キャラバン隊が総合福祉センター前でセレモニーを行いました。同委員会は、今年から3年かけて道内各地を巡回し飲酒運転根絶に向けた啓発活動を行っています。

この日参加した関係者約30人の前で、厚真町飲食店組合の矢部励会長が「飲酒運転は絶対にさせない」と宣誓文を力強く読み上げました。



厚真町飲食店組合矢部会長が宣誓

13日

J Aとまこまい広域が 学校給食用に新米を寄贈

J Aとまこまい広域農業協同組合の秋永徹代表理事組合長らが町長室を訪れ、宮坂町長と兵頭教育長に新米の厚真産さくら米(ななつぼし)50kgを寄贈しました。

寄贈を受け宮坂町長は「今年は台風の影響で農業者の皆さんにとって大変な年であったと思います。皆さんの努力に感謝しながら食べさせていただきます」とお礼を述べていました。寄贈されたお米は、10月17日の給食で提供されました。



秋永組合長から新米が手渡される

18日

中学校が避難所に！ 厚真中学校で防災授業

町防災アドバイザーの池田祐季さんによる防災授業が厚真中学校で開催されました。

防災授業では今年、町で作成した防災カードゲームの「厚真町版HUG」を使用。全校生徒が9つのグループに分かれ、厚真中学校に避難してきた家族をどの部屋に避難させるか話し合いながら、ゲームを通じて避難所運営のシュミレーションを行っていました。



厚真中学校での防災授業の様子